

HOT

ホットライン

LINE

NO.11

2010.Mar 春号

医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院

院内研修旅行

アンコール 小児病院研修

整形外科

診療実績紹介

最新鋭機器導入

脳血管内治療



脳血管内治療とは？

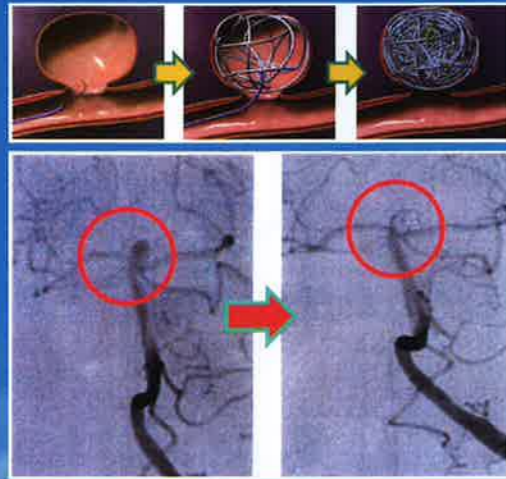
X線透視画像を見ながら直径約1.5mmのカテーテルを血管内に挿入し治療を行うため、外科的手術と比べて体への負担の少ない治療が可能となります。

脳動脈瘤

脳内の動脈にできた異常な膨らみ、それが脳動脈瘤です。この脳動脈瘤が破裂すると脳出血をきたします。これがクモ膜下出血です。

● 脳動脈瘤コイル塞栓術

カテーテルを動脈瘤まで誘導し、このカテーテルを通して塞栓物質(極めて細いプラチナ製コイル)を多数動脈瘤の中に詰め、動脈瘤内に血液が流れ込むのを遮断することで破裂を予防します。



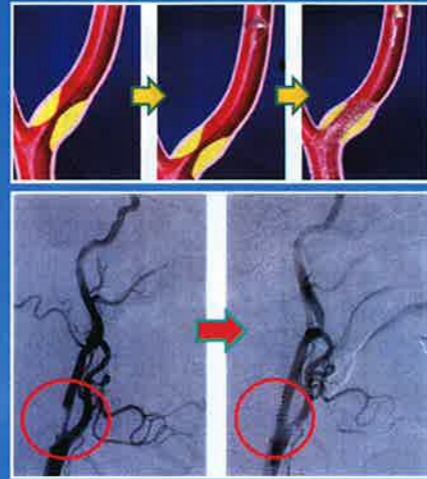
▲ 治療前 ▲ 治療後

頸動脈狭窄

頸動脈狭窄症とは、高血圧、糖尿病、などの生活習慣病、喫煙などで動脈硬化が起こり、動脈が狭くなることを言います。脳梗塞の原因にもなります。

● 頸動脈ステント留置術

フィルターがしまいこまれたカテーテルを病変部の遠位部(脳側)に送り込みます。そして、カテーテルを引き抜きフィルターを開いた状態でステントを留置し血管壁に密着させ脳への血流を改善します。



▲ 治療前 ▲ 治療後

最新鋭血管撮影装置平成22年2月より導入しました

最新鋭医療機器導入のお知らせ



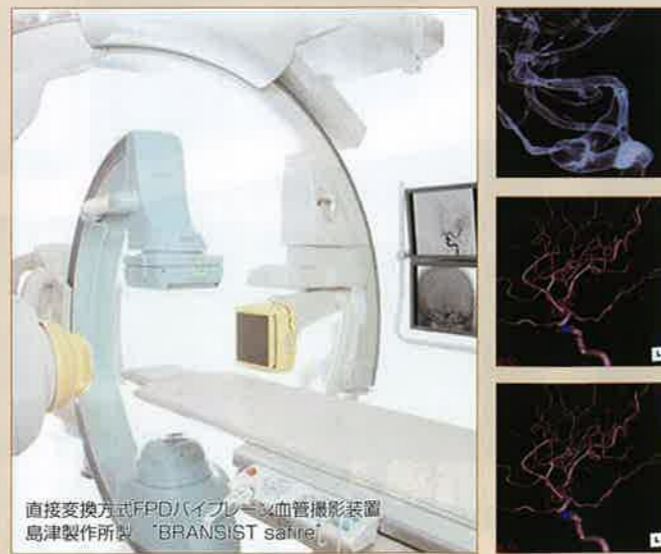
脳神経外科部長
金 茂成
山口大学 H3年卒
日本脳神経外科学会専門医

この度当院では最新型の血管撮影装置を導入しました。この器具には、通常1つの撮影装置が2台備わっており、同時に異なる角度からの撮影が可能となります。また、解像度が非常に高くなり、病変の隅々まで詳細に見ることが出来ます。

脳神経外科では、一昨年より脳血管内治療を導入し、治療症例が増加しています(2008年13例、2009年36例)。その治療を発展させるため、より安全に行うために装置を導入しました。



脳神経血管内治療科部長
盛岡 潤
山口大学 H10年卒
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医



直接変換方式FPDハイブリッド血管撮影装置
島津製作所製「BRANSIST same」

特徴

- ・ 同時に2方向の撮影が可能です
- ・ 微細な血管まで描出する事ができます
- ・ 患者様の被曝量の低減が可能です
- ・ 造影剤量を減らし、検査時間を短縮する事ができます

この他にも当院では様々な血管内治療を行っています。気軽に御相談ください。

診療実績

DIAGNOSIS AND TREATMENT RESULTS

整形外科

仕事やスポーツによる捻挫、骨折、靱帯損傷や高齢の患者様の関節痛の診断、治療をいたします。救急治療にも速やかに対応いたしており、多発外傷に伴う骨折など他科との連携もスムーズです。



整形外科主任部長
金澤 洋介
産業医科大学 S61年卒
日本整形外科学会専門医
スポーツ認定医

救急患者様はもとより、手足に痛みのある患者様は当科を受診ください。皆様に納得していただける説明と治療をいたします。



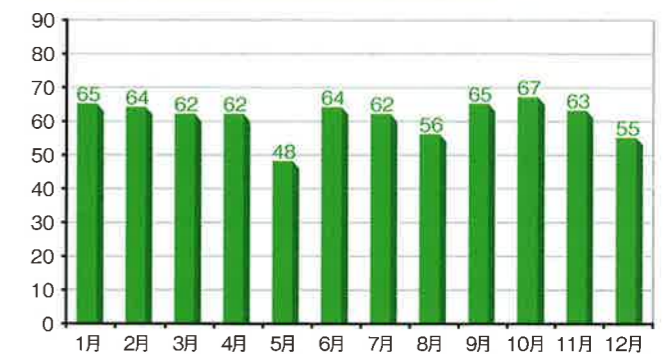
関節外科部長
畠山 英嗣
宮崎医科大学 H7年卒
日本整形外科学会専門医

当科では、主に肩関節・膝関節の手術を行っています。特に、肩関節の腱板断裂や五十肩に対する鏡視下手術(カメラによる手術)に力をいれています。肩や膝の痛みにお困りの方はご相談ください。

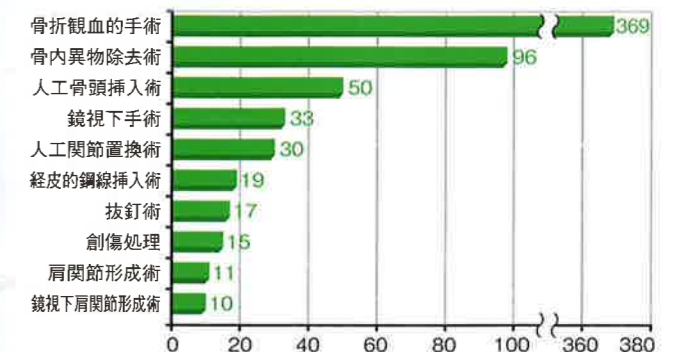
紹介元医療機関

水北第一病院
花野クリニック
水巻共立病院
たなか整形外科医院
いさやま整形外科医院
正和中央病院
入江整形外科医院
吉村整形外科クリニック
新生会病院
前川整形外科
あかま整形クリニック

■ 平成21年整形外科手術件数(733件)



■ 平成21年整形外科手術



周産期センターだより

北九州西部地区育児支援研究会・北九州西部地区周産期医療研究会のご案内

周産期センターでは、毎月第1水曜日に北九州西部地区育児支援研究会、第3火曜日に北九州西部地区周産期医療研究会を開催しており、小児科・産婦人科に関わらず、あらゆる関係の先生方に数多くご講演を賜り、2月で育児支援研究会は40回目、周産期医療研究会は37回目を迎えました。また参加者の方々も遠賀・中間地区だけでなく北九州・筑豊・福岡地方からも多数の方々が来院し熱心にご参加をいただいております。

今回、平成22年2月3日に開催した北九州西部地区育児支援研究会と北九州西部地区周産期医療研究会の合同特別研究会では、東京女子医科大学名誉教授の仁志田博司先生にご講演を賜りました。

“あたたかい心を育む育児”と題し行われた講演会では200名を超える参加者が来院され、過去最高の動員数を記録すると共に、仁志田先生の人柄がにじみでいるすばらしい講演を拝聴することができたのは、とても感動いたしました。

これからも周産期センターでは、北九州西部地区育児支援研究会・北九州西部地区周産期医療研究会を通して全国の周産期センターと交流を持ち友好の輪を広げ、さらなる充実を図り、また地域の皆様と共に次世代を担う新生児と母親の“こころとからだの健康を守る医療”を目指して努力を続けてまいります。

(研究会について、お問い合わせ等ございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。)



北九州西部地区育児支援研究会
北九州西部地区周産期医療研究会
担当 池主 祐志

健康教室 3月・4月予定表

予約のお申込み・お問い合わせは
地域医療支援室 地域担当(203-2220)池主・岡本まで

日 時	教室テーマ	講 師	会 場	
3月16日(火) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ① 糖尿病について	内科(循環器)主任部長 車 忠雄	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
3月17日(水) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ② 糖尿病の食事療法	栄養科主任 管理栄養士 阿部 真理子	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
3月18日(木) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ③ 日常生活管理と運動	リハビリテーション担当者 担当看護師	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
3月19日(金) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ④ 糖尿病の薬について	薬局主任 薬剤師 岩尾 恭寛	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
3月30日(火) 14:00~15:00	【知って得する介護講座】 演題：未定	(株)シダー あおぞらの里 黒崎 介護職員/理学療法士	福岡新水巻病院 8階大会議室	受付中
4月7日(水) 18:30~19:30	【北九州西部地区育児支援研究会】	未定	福岡看護専門学校水巻校 4階講堂	受付中
4月19日(月) 13:00~14:00	【リハビリ体操】 演題：未定	リハビリテーション科 リハビリテーション担当者	福岡新水巻病院 8階大会議室	受付中
4月20日(火) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ① 糖尿病について	内科(循環器)主任部長 車 忠雄	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
4月21日(水) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ② 糖尿病の食事療法	栄養科 副主任 管理栄養士 平島 さゆり	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
4月22日(木) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ③ 日常生活管理と運動	リハビリテーション科 担当看護師	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
4月23日(金) 16:00~17:00	【糖尿病教室】 ④ 糖尿病の薬について	薬局主任 薬剤師 岩尾 恭寛	福岡新水巻病院 1階正面玄関脇	定員10名
日にち未定 14:00~15:00	【歯と歯茎の健康】 演題：未定	めぐみ歯科クリニック水巻 口腔外科専門医 中島 幹雄	福岡新水巻病院 8階大会議室	受付中

研修旅行記

オーストラリア研修について

H21.12.6~12.11

今回、この研修に参加させていただき、とても感謝しています。

施設見学では、研修先の病院のスケールの大きさに驚きました。また、国による補償や基準に違いがありましたが、医療に対する病院やスタッフの方針や気持には変わりがないことを実感しました。とても勉強になりました。

自由時間では、日本では体験できないことや自然を体感でき、とてもリフレッシュできました。貴重な体験ができ、とても有意義な研修旅行になりました。



福岡新水巻病院ICU副主任
枝元 理恵



アンコール小児病院研修について

H21.12.21~12.26

昨年末に研修先のカンボジアに出発する時は、不安で胸いっぱいでした。アンコールワット小児病院ではHIV感染者の子供たちに対して訪問看護を行っており、それに同行し実際に診察を行って薬を処方するという内容の研修でした。

私は、そこで出会った子供たちの切なくも輝く瞳が忘れられません。この子供たちのために何かできることはないのだろうか。何もできずに、無力さを痛感しました。

病院の患者さんは言うまでもなく、現地の人もその日一日を生きるのに一生懸命。

その人たちのために医者として何をなすのが、これからの研修において核となるものができたような気がします。いま私は、自信とやる気でいっぱいです!

福岡新水巻病院 研修医

中川 英成





▲入学式



▲歓迎レクレーション



▲バーベキュー会



▲カンボジア研修旅行

平成20年4月に開校してからあっと言う間に2年間が経過しようとしています。

現在1年生79名、2年生86名、合計165名のフレッシュな学生たちで毎日賑わっています。

5月、ナイチンゲール生誕祭を行いました。福岡新水巻病院で車椅子や点滴台を磨いたり、遠賀川の河川敷の清掃を行ったり、奉仕活動を通して気持ちのよい汗をかきました。

12月、2年生の研修旅行を行いました。カンボジアと東京の2班に分けての旅行で、それぞれ国際医療について大きな学びを得ました。そして、1年生は12月に初めての臨地実習を終え、とても大きく成長しています。

2年生も長期の領域別実習で関連病院はもちろん、水巻町内の保育園や、大塚産婦人科、ひろた産婦人科など近隣の実習施設へ飛び出していきます。

ぎゅちり講義のつまった毎日ですが、沢山の行事を通して、学生たちもイキイキしています。看護師への夢をお持ちの方、是非福岡看護専門学校水巻校でその夢を叶えませんか？

開校から2年を迎えて

助産学科を開設予定

- 平成23年4月、福岡看護専門学校水巻校に助産学科を新たに開設予定。
- 興味のある方はご連絡下さい。
- 定員25名(予定)

〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目14-51
TEL093-201-5233 FAX093-201-5234 URL/www.kango-mizumaki.jp/



こちら健診室 医食同源 Vol.2

ISHOKUDOUGEN

●春よ、来い

春は葉を落とした木が芽吹き、人も草木もエネルギーを発散し始める時期です。



●季節の変わり目

この時期、体調を崩しやすいのはよく知られています。

自律神経がバランスをこわすのです。

人の体も冬から春へと必要なエネルギー(栄養素)を欲しがっているのです。そのエネルギー(栄養素)が十分に摂れていないのです。

●体にエンジン

体の色々な働きを調整している自律神経のバランスを整える為に上手(ゆっくりと)に、エンジンをかけていきましょう。急な運動ではなく、ストレッチ・ウォーキングからやってみましょう。



●体に栄養

春いっぱい生命力をいただきましょう。

苦味のある旬の食材は昔より、五臓を養うといわれています。

“菜の花、よもぎ、ふきのとう、たらの芽、せり、うど” 等いかがですか？



寒暖を繰り返す春は、脳卒中発症率(オッズ比)が一年で最も高い時期です。特に血圧との関係が深いことは、統計学的に認められています。高血圧が気になられる方は、ウォーキング(有酸素運動)や食生活に心配りをされてください。

歳時記 ♪つくし、だれの子 スギナの子♪

つくしは、スギナについて生えているように見えるので「付く子」と書いて“つくし”と呼ばれたそうです。つくしは血液を作り出す大きな力を持っています。

「卵とし」などいかがですか？

また、スギナは沢山のケイ素(珪酸)を含むため、細胞の隅々まで、酵素を含んだ真っ赤な血液を行き渡らせます。肝臓の働きやコレステロールや水分代謝(利尿)を良好にするのです。更にカルシウムは法蓮草の155倍を含み、動脈硬化や血管壁の強化にも力を発揮します。



かとう ゆきこ
加藤由子プロフィール

1978年中村学園大学卒業管理栄養士・食品衛生監視員・食品衛生管理者。予防医学を中心に、母子高齢者を対象に保健指導歴20年、実務30年の経験を活かし「間違っていないか?食生活」-栄養は、細胞学-をテーマに講演活動中

お問い合わせ 福岡新水巻病院 健診室
TEL 093-203-2252